

(第7条第1項関係)
政務活動費収支報告等

平成31年4月10日

清瀬市議会議長
西畑 春政 殿

会派名 清瀬自民クラブ
代表者名 森田 正英

平成30年度政務活動費収支報告について

清瀬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、
別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。



(第2条第1項関係)

政務活動費交付変更申請書

平成31年3月8日

清瀬市長
渋谷 金太郎 殿
(清瀬市議会議長経由)

会派名 清瀬市民クラブ
代表者名 森田正菜

政務活動費交付変更申請書




清瀬市議会政務活動費の交付に関する規則第2条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 異動内容

区分	新	旧	異動年月日
会派の名称			
会派代表者名			
経理責任者名			
所属議員数	6人	7人	平成31年2月18日
交付申請額(平成30年度分)	830,000円	840,000円	平成31年2月18日

歳出戻入 A票 返納通知書兼領収証書

〒 204-0004 東京都清瀬市野塩1丁目120-1							
清瀬自民クラブ 代表 森田 正英							
様							
平成30年度	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">現年</td> <td style="padding: 2px;">戻入番号</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">232 - 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="padding: 2px;">担当課 議会事務局</td> </tr> </table>	現年	戻入番号	232 - 1	担当課 議会事務局		
現年	戻入番号	232 - 1					
担当課 議会事務局							
金額	10,000 円						
件名	平成30年度政務活動費 7人×10,000円×12カ月=840,000円 齊藤正彦議員辞職(2月17日死亡)のため3月分10,000円返還						
会計	01 一般会計						
款	01 議会費						
項	01 議会費						
目	01 議会費						
節	19 負担金、補助及び交付金						
細節	02 補助金						
細々節							
<p>上記の金額を平成 年 月 日までに納入してください。</p> <p style="text-align: right;">上記の金額を領収しました。</p>							
<p>納付場所</p> <p>清瀬市役所</p> <p>りそな銀行清瀬支店清瀬市派出所</p> <p>清瀬市役所(松山・野塩出張所)</p> <p>清瀬市指定金融機関</p> <p>清瀬市収納代理金融機関</p>							
<p>清瀬市役所</p> <p>住所 東京都清瀬市中里5-842</p> <p>電話番号 042-492-5111</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px; vertical-align: middle;">領収済印</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">  31-3-8 ¥10000 N72 </td> </tr> </table>	領収済印	 31-3-8 ¥10000 N72				
領収済印	 31-3-8 ¥10000 N72						

納入者保管

平成30年度政務活動費収支報告書

会 派 名 清瀬自民クラブ

1 収 入

政務活動費 830,000円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	290,925円	平成30年7月調査視察実施
研 修 費	0円	
広 報 費	460,139円	3/25 会派広報誌発行
広 聴 費	0円	
要請・陳情活動費	0円	
会 議 費	0円	
資 料 作 成 費	0円	
資 料 購 入 費	58,968円	定期購読誌購入
人 件 費	0円	
事 務 所 費	0円	

3 残 額 19,968円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

清瀬市議会政務調査費収入支出整理簿

会 派 名	清瀬自民クラブ
経理責任者氏名	渋谷 けいし

平成30年度

単位：円

番号	月日	項 目	収入	支出	残額
		平成30年度交付分受領	830,000		830,000
1	平成30年5月16日	調査研究旅費 (航空券購入)		139,900	690,100
2	平成30年6月5日	調査研究旅費 (斉藤議員分航空券(往復)払い戻し)		11,820	678,280
3	平成30年6月10日	調査研究旅費 (友野議員分航空券(往復)払い戻し)		14,560	663,720
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (清瀬駅～浜松町 乗車券購入)		2,650	661,070
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (浜松町～羽田空港第2ビル 乗車券購入)		2,450	658,620
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (松山空港～松山駅 バス乗車券購入)		2,300	656,320
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (松山駅～伊予市駅 JR乗車券購入)		1,300	655,020
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (伊予市駅～松山駅 JR乗車券購入)		1,300	653,720
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (松山駅～松山観光港 バス運賃)		3,050	650,670
4	平成30年7月3日	調査研究旅費 (松山観光港～広島港 乗船券購入)		36,750	613,920
	平成30年7月3日	調査研究旅費 (広島港棧橋～グランドプリンスホテル広島 バス運賃)		800	613,120
5	平成30年7月4日	調査研究旅費 (プリンスホテル棧橋～小用港 往復乗船券購入)		10,600	602,520
	平成30年7月4日	調査研究旅費 (グランドプリンスホテル広島～広島駅 バス運賃)		1,200	601,320
6	平成30年7月4日	調査研究旅費 (広島駅～広島空港 バス乗車券購入)		6,700	594,620
	平成30年7月4日	調査研究旅費 (羽田空港第2ビル～浜松町 乗車券購入)		2,450	592,170
	平成30年7月4日	調査研究旅費 (浜松町～清瀬 乗車券購入)		2,650	589,520
7	平成30年7月12日	調査研究旅費 (宿泊費(1泊朝食付プラン))		50,445	539,075
8	平成31年2月26日	政策研究図書購入費		58,968	480,107
9	平成31年2月26日	会派政策広報誌印刷・配布費		460,139	19,968
		以下、余白			
		残金			19,968

領収書

WEB 6538f6d55f-F9RBE-165740-0-1000

表示日 2018年05月16日(水)

清瀬自民クラブ

様

金額	¥63,450- (税込) クレジット支払い 三菱UFJニコスカード
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2018年05月16日(水)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

航空券番号	1010201589481011	1010201589482013
	1010201589483015	1010201589484010
	1010201589485012	
照会番号	588GLX 786WGQ R87GEZ 588GLY P8758X	

 A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

領収書

WEB 6da62f9fb9-4B84S-141215-0-1000

表示日 2018年05月16日(水)

清瀬自民クラブ

様

金額	¥76,450- (税込) クレジット支払い 三菱UFJニコスカード
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2018年05月16日(水)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

航空券番号	1010201604726016	1010201604727011
	1010201604728013	1010201604729015
	1010201604731012	
照会番号	J865VV 687C16 S87TYE V888VH 286268	

 A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

領収書

WEB a87f2544dc-ZXTP2-105205-0

表示日 2018年06月05日(火)

清瀬自民クラブ (齊藤正彦様分) 様

金額	¥5,390- (税込) クレジット支払い 三菱UFJニコスカード ※取消手数料は消費税の課税対象外です。
----	---

航空券番号	1010201628299010
照会番号	T87CE5

但し	払戻手数料および取消手数料
----	---------------

航空券発行日	2018年05月16日(水)
--------	----------------

上記、正に領収いたしました。

※電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB a87f2544dc-ZXTP2-105205-0

表示日 2018年06月05日(火)

手数料

払戻手数料	取消手数料
¥430-	¥4,960-

ご旅程

搭乗日	便名	区間	クラス	利用運賃
2018年07月03日(火)	ANA583	東京(羽田) - 松山	普通席	旅割45M

搭乗者名

搭乗者名
サイトウ マサヒコ様

領収書

WEB 76272475d9-W2VP6-105515-0

表示日 2018年06月05日(火)

清瀬自民クラブ (斉藤正彦様分) 様

金額 ¥6,430- (税込)
クレジット支払い三菱UFJニコスカード
*取消手数料は消費税の課税対象外です。

航空券番号 1010201628981016

照会番号 N86BBV

但し 払戻手数料および取消手数料

航空券発行日 2018年05月16日(水)

上記、正に領収いたしました。

は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB 76272475d9-W2VP6-105515-0

表示日 2018年06月05日(火)

手数料

払戻手数料	取消手数料
¥430-	¥6,000-

ご旅程

搭乗日	便名	区間	クラス	利用運賃
2018年07月04日(水)	ANA682	広島 - 東京(羽田)	普通席	旅割45K

搭乗者名

搭乗者名
サイトウ マサヒコ様

領収書

WEB b5d577ddcd-67T3H-093422-0

表示日 2018年06月10日(日)

清瀬自民クラブ (友野ひろこ様分) 様

金額	¥6,630- (税込) クレジット支払い 三菱UFJニコスカード ※取消手数料は消費税の課税対象外です。
但し	払戻手数料および取消手数料
航空券発行日	2018年05月16日(水)

航空券番号	1010201628672014
照会番号	K87WV5

上記、正に領収いたしました。

本 電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB b5d577ddcd-67T3H-093422-0

表示日 2018年06月10日(日)

手数料

払戻手数料	取消手数料
¥430-	¥6,200-

ご旅程

搭乗日	便名	区間	クラス	利用運賃
2018年07月03日(火)	ANA583	東京(羽田) - 松山	普通席	旅割45M

搭乗者名

搭乗者名
トモノ ヒロコ様

領収書

WEB 175c5559ae-KVTZW-121703-0

表示日 2018年06月10日(日)

清瀬自民クラブ (友野ひろこ様分) 様

金額	¥7,930- (税込) クレジット支払い三菱UFJニコスカード *取消手数料は消費税の課税対象外です。
但し	払戻手数料および取消手数料
航空券発行日	2018年05月16日(水)

航空券番号	1010201629306015
照会番号	E87SBJ

上記、正に領収いたしました。

※電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB 175c5559ae-KVTZW-121703-0

表示日 2018年06月10日(日)

手数料

払戻手数料	取消手数料
¥430-	¥7,500-

ご旅程

搭乗日	便名	区間	クラス	利用運賃
2018年07月04日(水)	ANA682	広島 - 東京(羽田)	普通席	旅割45K

搭乗者名

搭乗者名
トモノ ヒロコ様

④

領収書

No 361005

清瀬自民クラブ 様

金額 7,267.50

但 乗船運賃として

上記正に領収致しました

平成30年 7月 2日

現金
カード

抜者印

収入
印紙

瀬戸内海汽船株式会社
広島市南区宇品海岸1-13-13
TEL(082)255-3341

⑤

領収証

AU No. 069627

RECEIPT

2018年 7月 4日

清瀬自民クラブ 様

下記の金額正に領収いたしました。
[現金・クレジットカード・振込]

来振代 217

金額 7,106.00-

消費税等

領収金額には上記の金額が含まれております。

収入
印紙

Grand Prince Hotel
Hiroshima

株式会社 グランドプリンスホテル広島
〒734-8543 広島県広島市南区宇品町23-1
TEL: 082-256-1111 FAX: 082-256-1134
www.grandprincehotels.co.jp/hiroshima

係名

⑥ 領収書

清瀬自民クラブ 様

¥4,020-

上記金額正に領収致しました。

2018年07月04日

Table with 3 columns: 品名, 枚数, 金額. Total amount 4020.

広島空港リムジンバス

⑦ 領収書

清瀬自民クラブ 様

¥2,680-

上記金額正に領収致しました。

2018年07月04日

Table with 3 columns: 品名, 枚数, 金額. Total amount 2680.

広島空港リムジンバス

⑦

領 収 証

清瀬自民クラブ 様

No. _____

★

¥ 50445 -

但 7/4 - 月 朝食付 5名分
H30年 7 月 12 日 上記正に領収いたしました



内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等 (%)	

〒204-0003 東京都清瀬市中里4-1344-22
株式会社 KENDリーム

コクヨ ウケ-98

⑨

領収証

No. R19040601

2019年 3月 27日

清瀬自民クラブ

御中

合計金額	¥460,139
税抜金額	426,055円
消費税8%	34,084円

上記の通り正に領収致しました。

有限会社ファーストコーポレーション

〒103-0026
東京都中央区日本橋兜町17-2兜町第6葉山ビル4F
TEL. 03-6808-2727 FAX. 03-6800-5507

担当者 :

内 訳	金 額
現金	460,139
小切手	
振込	
手形	
相殺	
振込手数料	
その他	
合 計	460,139

備考 :
2019春号 制作・印刷・新聞折込費用として

手形期日 :	
手形No. :	
摘要 :	



平成30年度 清瀬自民クラブ 調査視察報告

1. 実施日時及び調査視察先

平成30年7月3日 愛媛県伊予市（10時30分～）

平成30年7月4日 広島県江田島市（10時30分～）

2. 調査視察内容

愛媛県伊予市（3日）「新庁舎建設事業」について

広島県江田島市（4日）「介護予防による地域づくり」について

3. 調査視察対応者

伊予市：伊予市産業建設部都市住宅課庁舎建設室職員

江田島市：江田島市福祉保健部職員

4. 調査視察者

森田正英、中村清治、粕谷勇、渋谷信之、澁谷桂司 以上5名

5. 調査視察報告

（1）伊予市

伊予市本庁舎建設事業については、平成19年2月策定の「第1次伊予市総合計画」において、老朽化の著しい庁舎の整備方針が示され、同実施計画において平成25年度を目途に鉄筋コンクリート造4,500㎡、全体事業費15億円という概略が示された。平成19年度「伊予市総合計画推進検討委員会」を設置し庁舎建設計画の基本的事項の企画検討することになり、平成21年度には市民による「総合計画建設事業検討委員会」が設置され、全体事業費15億4千5百万円とし市庁舎は現在地に建設するとの答申が出された。

平成22年度には、職員による「庁舎等建設検討委員会」を設置、平成23年度には、職員による「本庁舎建設基本計画策定業務プロポーザル審査委員会」を設置し、平成24年度には「伊予市本庁舎建設基本計画（案）」についてパブリックコメントを実施し、全体事業費25億5百万円として「伊予市本庁舎建設基本計画」を策定、この計画について6地区で地域説明会開催した。また、市民が多く利用する共用スペース等について、市民の意見を広く取り入れるため「新庁舎建設市民ワークショップ」開催し、多方面に渡り利用方法を検討した。

平成25年度には、4月に新市長が就任し、新庁舎建設についてタウンミーティングを市内20箇所で開催、更に市内全戸を対象にしたアンケート実施し、改めて市民の意見を聴取したうえで基本設計を完了させ、基本設計を踏まえ平成26年度に

実施設計が完了した。

平成27年1月に本庁舎改築工事を着工し、平成29年4月8日新庁舎が完成、同年5月8日から供用を開始した。

全体事業費は、39億2千万円で、うち合併特例債が34億3千万円、建設計画推進基金繰入金3億3千4百万円、一般財源5千5百万円であった。

新庁舎の省エネルギー対策として、自然採光の積極採用、雨水利用、地熱利用、自動換気システム、LED照明、遮熱・高断熱ガラス、床下空調の採用などを行い、旧庁舎よりも大幅に省エネルギーが進んだとの説明であった。

また、新庁舎1階の多目的スペース、住民活動コーナー、4階の大会議室は、市民貸出しスペースとしており、夜間、休日も貸出しが可能となっている。

新庁舎建設にあたり、議会の動きとしては、庁舎等建設特別委員会及び議会協議会を節目ごとに開催し、議会と理事者側の情報共有を積極的に行ったとのことであった。

本市においても新庁舎建設が予定されており、省エネルギー対策や市民開放施設のあり方など大変、示唆に富む内容であった。

(2) 江田島市

江田島市は、国保医療費が継続して高額である、国保特定健診、がん検診の受診率が低い、市民の健康意識が低いといった課題があり、市の重要施策の一つとして「健康寿命の延伸」を掲げ、その具現化への取り組みとして「いきいき百歳体操」を用いた地域づくりを展開している。「いきいき百歳体操」とは、平成14年に介護予防を目的として高知市が開発した体操である。市民が、より一層元気になり介護予防が図られるだけでなく、自分らしくいきいき生活できる地域づくりをめざし、「えがおあふれる たのしさいっぱい えたじまんのつどい」をキャッチフレーズに、歩いて通える場所に、「いきいき百歳体操」をツールに、地域の集いの場づくりを市内全域に広めている。

平成27年度から集いの場の立ち上げを支援し、平成30年3月現在57カ所と広がっており、平成28年4月には、「えたじまんのつどい全体会」を県内初開催し、大盛況であったとのことであった。

平均寿命と健康寿命（健康上の問題が無い状態で日常生活を送れる期間）の関係を見ると、不健康な期間は、平均、男性で9年、女性で13年とされ、自立した生活を送るために介護予防がより重要であるとの説明があった。要支援・要介護状態の要因は「運動器の障害」が全体の4分の1といわれ、健康寿命延伸のためには、①食事をおいしく、②快適に眠り、気持ちよく起きる、③適度な運動を行うことであり、この3要素の関係が崩れると、「食事量の低下→身体がだるい→いつもウトウト・夜ぐっすり眠れない→動きたくない→動きにくい・転倒する→気力・体力・自信の低下→閉じこもり」という悪循環に陥る。

「いきいき百歳体操」とは、重りを使った筋力強化の体操で、所要時間は約30分間で、週1、2回、椅子に腰掛けて、準備体操、筋力運動、整理体操の3つの運動を行う。

この「いきいき百歳体操」の多くの参加者が参加を継続できている理由は、体操自体はいたって簡単であり、椅子さえあれば誰でも体操でき、ゆっくり動作を行うため、関節を痛めることもないからであり、参加者の声として「身体が楽になった」「階段の昇り降りが楽になった」「立ち上がりがスムーズになった」といった声があるという。また、参加者の中には、「杖がいなくなった」「シルバーカーがなくても短い距離なら歩けるようになった」という方もいるという。

この介護予防事業の特徴は、体操の効果はもとより、「みんなと話ができる」「みんなと笑える」「1週間に1度の体操が楽しみになった」など、参加者同士のコミュニケーションも重要な実施効果として挙げられている点である。

本市も高齢化が進み介護認定率も上昇傾向にあるなかで、江田島市の「いきいき百歳体操」を通じた介護予防事業、地域コミュニティづくりは、先進的な取り組みであり、本市での導入効果を検証していく必要があると感じた。

いずれの調査視察においても、事前の調査や勉強会を重ねた結果、現地では政策的・実務的に踏み込んだ調査や質疑応答が行われ、資料だけでは読み取れない貴重な視察及び検証ができたものとなった。

以上